財　　政　　事　　情

「地方自治法」第２３３条第６項、並びに「行橋市財政事情の作成及び公表に関する条例」第２条第１項の規定により、行橋市財政事情を公表します。（令和７年度一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算）

令和7年度　一般会計歳入歳出決算の状況

令和7年度 歳入決算状況

（単位：千円，％）

	科目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	前年度収入済額 (C)	収入歩合 (B)／(A)	伸率 (B-C)/C
1	市税	8,869,880	9,166,928	8,677,882	103.3	5.6
2	地方譲与税	210,079	217,831	215,440	103.7	1.1
3	利子割交付金	7,185	15,290	3,254	212.8	369.9
4	配当割交付金	39,612	67,397	67,057	170.1	0.5
5	株式等譲渡所得割交付金	35,022	114,197	94,129	326.1	21.3
6	法人事業税交付金	162,376	168,593	168,770	103.8	△ 0.1
7	地方消費税交付金	1,812,804	1,906,106	1,765,054	105.1	8.0
8	ゴルフ場利用税交付金	3,101	3,128	3,204	100.9	△ 2.4
9	環境性能割交付金	42,267	41,485	40,492	98.1	2.5
10	国有提供施設所在市町村助成交付金	192,848	192,848	186,410	100.0	3.5
11	地方特例交付金	78,912	78,925	406,950	100.0	△ 80.6
12	地方交付税	5,933,826	6,000,225	5,611,249	101.1	6.9
13	交通安全対策特別交付金	9,614	9,511	9,565	98.9	△ 0.6
14	分担金及び負担金	475,905	488,825	647,639	102.7	△ 24.5
15	使用料及び手数料	755,662	764,166	815,707	101.1	△ 6.3
16	国庫支出金	10,462,753	9,323,415	8,933,310	89.1	4.4
17	県支出金	3,186,742	3,118,369	2,977,366	97.9	4.7
18	財産収入	113,631	132,150	60,856	116.3	117.2
19	寄附金	310,001	239,984	302,600	77.4	△ 20.7
20	繰入金	1,284,400	615,027	502,317	47.9	22.4
21	繰越金	522,904	522,904	452,935	100.0	15.4
22	諸収入	515,507	542,239	558,259	105.2	△ 2.9
23	市債	1,707,100	1,237,500	967,149	72.5	28.0
24	自動車取得税交付金	0	0	0	－	－
	歳入合計	36,732,131	34,967,043	33,467,594	95.2	4.5

令和7年度 歳出決算状況

（単位：千円，％）

	科目	予算現額 (D)	支出済額 (E)	前年度支出済額 (F)	支出歩合 (E)／(D)	伸率 (E-F)/F
1	議会費	250,042	246,903	243,013	98.7	1.6
2	総務費	4,836,195	3,822,315	4,124,537	79.0	△ 7.3
3	民生費	16,758,120	16,215,619	14,825,695	96.8	9.4
4	衛生費	2,573,571	2,374,329	2,508,324	92.3	△ 5.3
5	労働費	26,990	19,709	18,773	73.0	5.0
6	農林水産業費	967,376	855,290	961,264	88.4	△ 11.0
7	商工費	239,589	233,690	257,626	97.5	△ 9.3
8	土木費	1,706,064	1,578,089	1,723,801	92.5	△ 8.5
9	消防費	1,249,986	1,233,540	800,603	98.7	54.1
10	教育費	4,043,667	3,272,403	3,205,673	80.9	2.1
11	災害復旧費	90,703	57,642	33,461	63.6	72.3
12	公債費	2,055,894	2,055,306	2,042,996	100.0	0.6
13	諸支出金	1,891,394	1,780,181	1,788,802	94.1	△ 0.5
14	予備費	42,540	0	0	0.0	－
	歳出合計	36,732,131	33,745,016	32,534,568	91.9	3.7

性質別分類		令和7年度(a)	令和6年度(b)	伸率 (a-b)/b
義務的経費	人件費	4,768,092	4,519,230	5.5
	扶助費	11,808,329	11,346,690	4.1
	公債費	2,055,307	2,042,996	0.6
		18,631,728	17,908,916	4.0
投資的経費	普通建設事業費	3,186,916	2,621,332	21.6
	災害復旧事業費	57,642	33,461	72.3
		3,244,558	2,654,793	22.2
その他の経費	物件費	4,961,860	4,908,552	1.1
	維持補修費	395,208	309,069	27.9
	補助費等	2,505,910	2,772,657	△ 9.6
	積立金	879,539	775,333	13.4
	投資・出資	13,110	181,800	△ 92.8
	貸付金	1,200	1,560	△ 23.1
	繰出金	3,111,903	3,021,888	3.0
		11,868,730	11,970,859	△ 0.9
歳出合計		33,745,016	32,534,568	3.7

令和7年度　行橋市一般会計決算の概要

令和7年度一般会計決算は、歳入総額が349億6，704万3千円で前年度決算と比べ14億9，944万9千円（4．5%）の増、歳出総額が337億4，501万6千円で前年度決算と比べ12億1，044万8千円（3．7%）の増となっています。

令和7年度の決算では、歳入面の主なものとして地方特例交付金、分担金及び負担金が前年度に比べて減収となっており、反対に、市税、国庫支出金が前年度と比べて増収となっています。また、決算規模については、投資的経費等の増加に伴い前年度と比べて増加しています。

この限られた財源の中で、行政経費の削減と効率的配分を行いつつ各種施策に取り組み、市民サービスの向上と第6次総合計画の「ここっちいいやん。くらそう　ゆくはし」の実現に向けた大型プロジェクト事業及びソフト事業を実施しました。

令和7年度に取り組んだ主な事業として、ハード事業では室内型子どもの遊び場整備事業、消防救急デジタル無線機器更新事業、消防車両等整備事業などを実施しました。ソフト事業では、市内民間保育園及び市外保育園において、保育を必要とする乳幼児の保育を委託する施設型・地域型保育給付措置委託事業や児童手当・児童扶養手当支給事業、障害者及び障害児が自立した日常生活・社会生活を営むために必要な訓練・介護を行うサービスや身体障害者に対し装具の支給を行う障害者福祉サービス費といった民生費が多くなっています。他に、減税しきれなかった方に対して差額を支給する減税給付金事業などを実施しました。

主　要　事　業

・ 施設型・地域型保育給付措置委託事業	27億1，753万6千円
・ 生活保護費	24億8，815万2千円
・ 障害者福祉サービス費	21億9，156万6千円
・ 児童手当・児童扶養手当支給事業	20億2，539万1千円
・ 障害児通所給付費事業	10億1，795万4千円
・ 室内型子どもの遊び場整備事業	4億8，440万2千円
・ 子ども医療費	3億3，999万0千円
・ 児童クラブ事業	3億　887万4千円
・ し尿処理事業	2億9，335万5千円
・ 減税給付金事業	2億6，491万2千円
・ 物価高対応子育て応援手当	2億2，132万9千円
・ 電算基幹システム標準化業務	2億　822万1千円
・ 消防救急デジタル無線機器更新事業	2億　570万0千円
・ 消防車両等整備事業	1億9，952万4千円
・ 重度障害者医療費	1億8，996万9千円
・ ごみ処理事業	1億8，170万9千円
・ 子育てのための施設等利用給付事業	1億6，783万5千円
・ 中学校ICT管理事業	1億5，836万1千円
・ 市営住宅長寿命化改修事業	1億5，168万7千円
・ 子育て支援予防接種事業	1億4，868万4千円
・ ふるさと応援事業	1億3，829万4千円

令和7年度一般会計の決算状況

1. 決算規模

令和7年度行橋市一般会計の決算規模は下記のとおりです。

歳入　349億6，704万3千円（前年度 334億6，759万4千円）
歳出　337億4，501万6千円（前年度 325億3，456万8千円）

行橋市の決算規模の対前年度伸び率は、歳入4．5%の増・歳出3．7%の増となっています。

2. 決算収支

（1）実質収支

令和7年度の歳入歳出差引額「形式収支」は12億2，202万7千円の黒字（前年度9億3，302万6千円の黒字）です。「形式収支」から翌年度に繰越して使用する財源「翌年度繰越財源」1億1，742万0千円を控除した「実質収支」は、11億460万7千円の黒字（前年度8億2，024万3千円の黒字）となっています。

（2）単年度収支

令和7年度の「実質収支」から前年度の「実質収支」を差引いた「単年度収支」は、2億8，436万4千円の黒字（前年度3，290万2千円の黒字）となっています。

3. 歳入の状況

国庫支出金	93億2，341万5千円	（前年度 89億3，331万0千円	前年対比	＋ 4.4%）
市税	91億6，692万8千円	（前年度 86億7，788万2千円	前年対比	＋ 5.6%）
地方交付税	60億 22万5千円	（前年度 56億1，124万9千円	前年対比	＋ 6.9%）
県支出金	31億1，836万9千円	（前年度 29億7，736万6千円	前年対比	＋ 4.7%）
地方消費税交付金	19億 610万6千円	（前年度 17億6，505万4千円	前年対比	＋ 8.0%）

4. 歳出の状況

民生費	162億1，561万9千円	（前年度	148億2，569万5千円	前年対比	＋9.4%）
総務費	38億2，231万5千円	（前年度	41億2，453万7千円	前年対比	△7.3%）
教育費	32億7，240万3千円	（前年度	32億 567万3千円	前年対比	＋2.1%）
衛生費	23億7，432万9千円	（前年度	25億 832万4千円	前年対比	△5.3%）
公債費	20億5，530万6千円	（前年度	20億4，299万6千円	前年対比	＋0.6%）
土木費	15億7，808万9千円	（前年度	17億2，380万1千円	前年対比	△8.5%）
消防費	12億3，354万0千円	（前年度	8億 60万3千円	前年対比	＋54.1%）

民生費は、主に児童福祉費、社会福祉費及び生活保護費などです。室内型子どもの遊び場整備事業費や物価高対応子育て応援手当の皆増等に伴い、前年対比9．4%の増加となっています。

総務費は、一般行政経費、庁舎等の財産管理費及び税務関係費や住民票・戸籍関係の経費です。減税給付金事業や広域連携事業出資金の減等により、前年対比7．3%の減少となっています。

教育費は、主に義務教育、社会教育関係及び保健体育関係などの経費です。中学校ICT管理事業費や複合文化施設整備事業費の増等に伴い、前年対比2．1%の増加となっています。

衛生費は、保健・予防関係や環境衛生費、清掃関係の経費です。音無苑整備事業やじん芥収集車・し尿収集車購入事業の減等に伴い、前年対比5．3%の減少となっています。

公債費は、公共事業の資金調達のために市が政府や銀行などの金融機関から借り入てた資金の償還などの経費です。前年対比0．6%の増加となっています。

土木費は、道路や橋りょう、公園整備及び都市街路事業などの経費です。再編関連訓練移転等交付金事業やストックマネジメント支援事業の減等に伴い、前年対比8．5%の減少となっています。

消防費は、消防や火災予防などの災害対策のための経費です。消防車両等整備事業費や消防救急デジタル無線機器更新事業の増等に伴い、前年対比54．1%の増加となっています。

５．経常収支比率など

市税、地方譲与税及び地方交付税等を合算した一般財源は177億8，010万5千円（構成比50．8%）で前年度170億5，348万1千円（構成比51．0%）と比べて、7億2，662万4千円増加（構成比については0．2ポイント減少）しています。「一般財源」とは使途が特定されず、どのような経費にも使用することが出来る財源のことで、この構成比が高いほど望ましいと言えます。

次に「経常収支比率」ですが、93．0%（前年度92．4%）となっています。「経常収支比率」とは、「人件費、扶助費、公債費」等の経常経費に前述の「一般財源」がどの程度充当されているかをみることにより「財政構造の弾力性」を判断するための指標です。

また、基金積立金（特定目的基金及び財政調整基金）の令和7年度末の現在額は187億2，112万0千円で、市民一人当たり261，443円となります。前年度末の現在額は179億5，107万6千円で、7億7，004万4千円（4．3%）の増加となっています。基金は各種事業の経費に充てるために積み立てた資金です。

なお、「市債」の令和7年度末の現在額は180億8，811万9千円で、市民一人当たり、252，603円となっています。前年度末の現在額188億1，474万0千円と比べて7億2，662万1千円（3．9%）の減少となっています。

公営企業会計・特別会計の決算状況

一般会計の歳入・歳出とは区分され、特定の歳入で特定の歳出をまかなうものとして公営企業会計、特別会計があります。行橋市では水道事業、下水道事業が公営企業会計、また、国民健康保険事業、地方卸売市場行橋市魚市場事業、行橋市・苅田町・みやこ町介護認定事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業が特別会計となっています。

行橋市水道事業会計

収益的収支は、収入が16億708万6千円（前年度17億6，330万3千円　前年対比8．9%減）に対して支出は13億1，351万7千円（前年度12億6，209万5千円　前年対比4．1%増）となっています。

資本的収支は、収入が1億8，172万8千円（前年度2億6，996万6千円　前年対比32．7%減）に対して支出は5億6，601万7千円（前年度　7億2，410万4千円　前年対比21．8%減）となっています。

行橋市下水道事業会計

収益的収支は、収入が11億540万7千円（前年度10億9，125万1千円　前年対比1．3%増）に対して支出は9億5，130万8千円（前年度9億5，658万2千円　前年対比0．6%減）となっています。

資本的収支は、収入が5億4，387万3千円（前年度5億5，395万7千円　前年対比1．8%減）に対して支出は8億484万0千円（前年度7億7，623万0千円　前年対比3．5%増）となっています。

行橋市国民健康保険特別会計

歳入は70億3，302万1千円（前年度69億1，626万3千円　前年対比1．7%増）
歳出は68億9，382万8千円（前年度70億83万1千円　前年対比1．5%減）となっています。

地方卸売市場行橋市魚市場特別会計

歳入は2億4，611万3千円（前年度1，356万4千円　前年対比1714．5%増）
歳出は2億4，507万5千円（前年度919万5千円　前年対比2565．3%増）となっています。

行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計

歳入は4，211万8千円（前年度4，173万9千円　前年対比0．9%増）
歳出は3，785万2千円（前年度3，818万3千円　前年対比0．9%減）となっています。

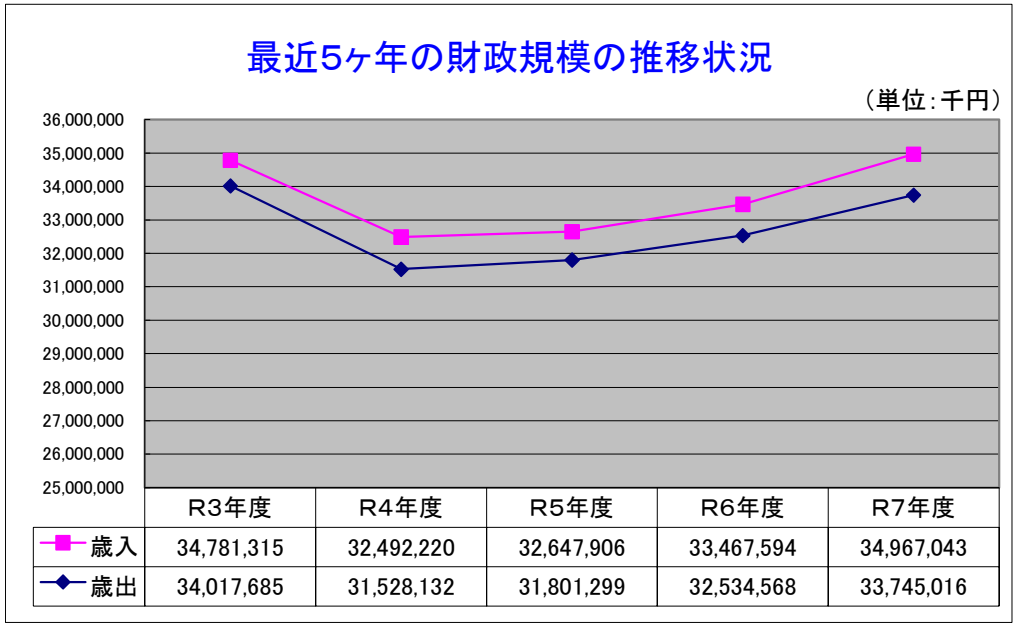
行橋市介護保険特別会計

歳入は66億6，860万5千円（前年度67億4，458万4千円　前年対比1．1%減）
歳出は64億1，887万5千円（前年度65億420万1千円　前年対比1．3%減）となっています。

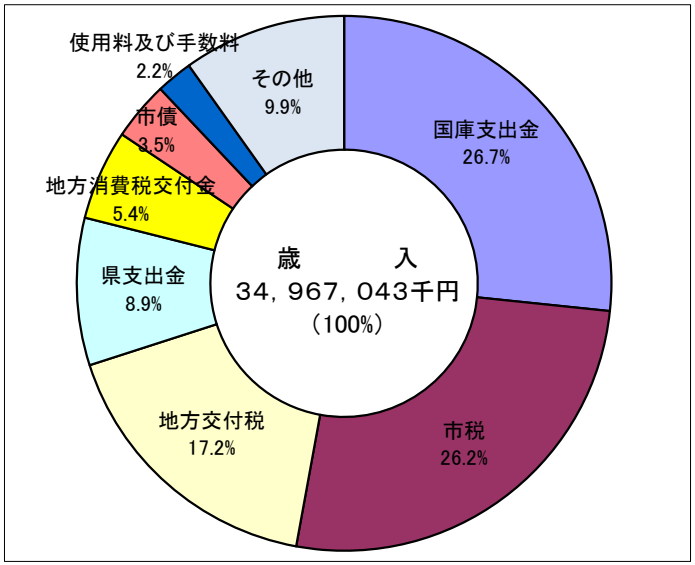
行橋市後期高齢者医療特別会計

歳入は15億2，288万9千円（前年度14億1，968万1千円　前年対比7．3%増）
歳出は15億843万6千円（前年度14億843万5千円　前年対比7．1%増）となっています。

一般会計歳入・歳出決算の状況とその推移

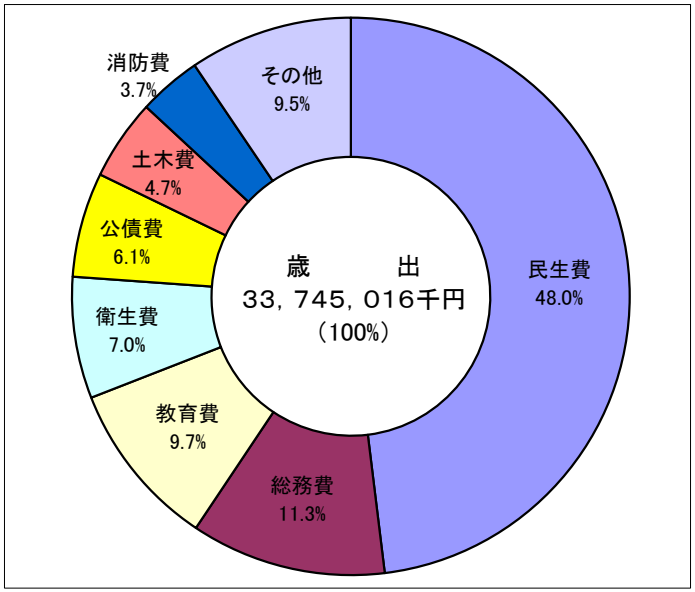


	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
歳入	34,781,315	32,492,220	32,647,906	33,467,594	34,967,043
歳出	34,017,685	31,528,132	31,801,299	32,534,568	33,745,016



（単位：千円）

国庫支出金	9,323,415
市税	9,166,928
地方交付税	6,000,225
県支出金	3,118,369
地方消費税交付金	1,906,106
市債	1,237,500
使用料及び手数料	764,166
その他	3,450,334



（単位：千円）

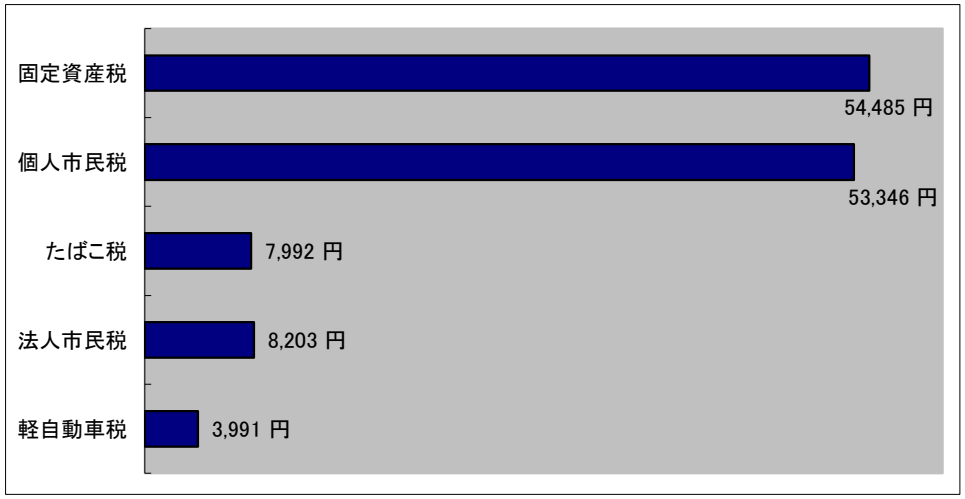
民生費	16,215,619
総務費	3,822,315
教育費	3,272,403
衛生費	2,374,329
公債費	2,055,306
土木費	1,578,089
消防費	1,233,540
その他	3,193,415

市税を市民一人あたりに換算すると

令和７年度市税総額	（A）	9,166,928 千円
令和８年３月31日現在の人口（B）		71,607 人
市民一人あたりの市税額	（A÷B）	128,017 円

市民一人あたりの市税額の内訳

軽自動車税	3,991 円
法人市民税	8,203 円
たばこ税	7,992 円
個人市民税	53,346 円
固定資産税	54,485 円

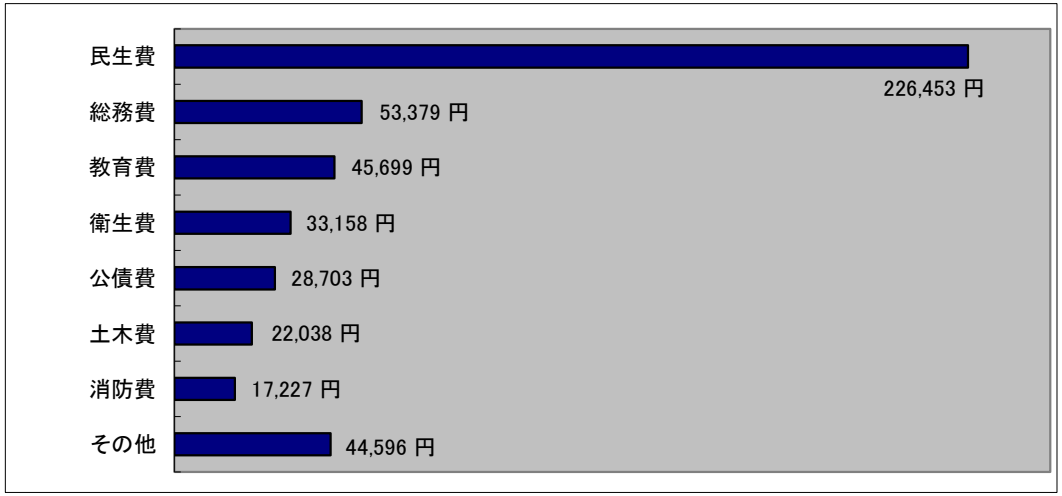


使ったお金を市民一人あたりに換算すると

令和７年度歳出総額	（A）	33,745,016 千円
令和８年３月31日現在の人口（B）		71,607 人
市民一人あたりの負担額	（A÷B）	471,253 円

市民一人あたりの負担額の内訳

民生費	226,453 円
総務費	53,379 円
教育費	45,699 円
衛生費	33,158 円
公債費	28,703 円
土木費	22,038 円
消防費	17,227 円
その他	44,596 円



基 金 の 現 在 高

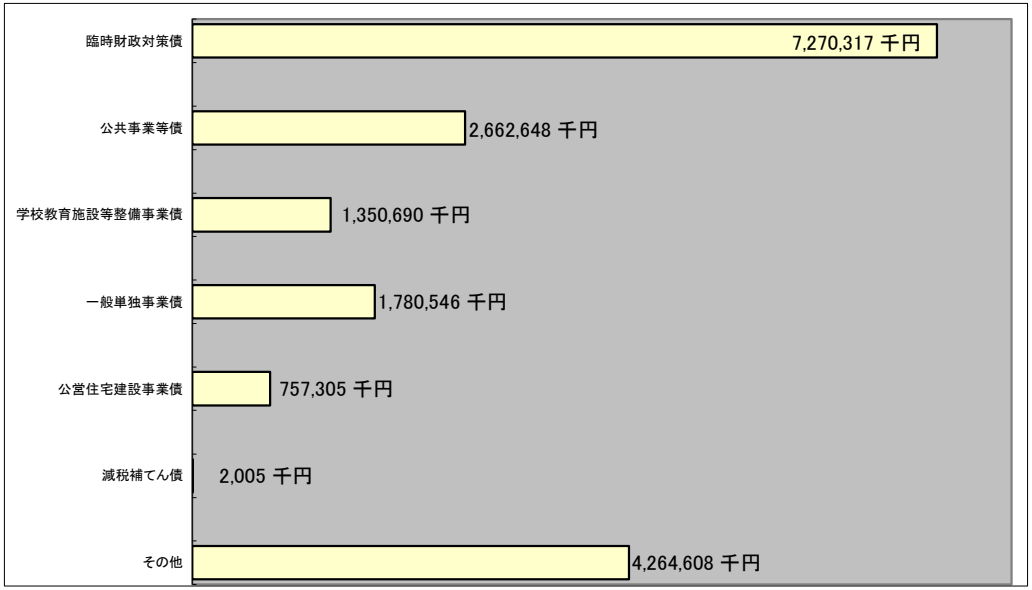
（特定目的基金及び財政調整基金）

187億2，112万0千円　（令和7年度末現在額）
（市民一人あたりの額 261，443円）

市 債 の 現 在 高

180億8，811万9千円　（令和7年度末現在額）
（市民一人あたりの額 252，603円）

令和7年度末の現在額



市 有 財 産 の 状 況

（令和7年度末現在額）

1．土地及び建物

土 地	4,978,586.79㎡	行政財産	4,556,621.32㎡
		普通財産	421,965.47㎡
家 屋	248,365.31㎡	行政財産	247,386.66㎡
		普通財産	978.65㎡

2．出資による権利　1,743,409 千円

3．債　　権　29,384 千円

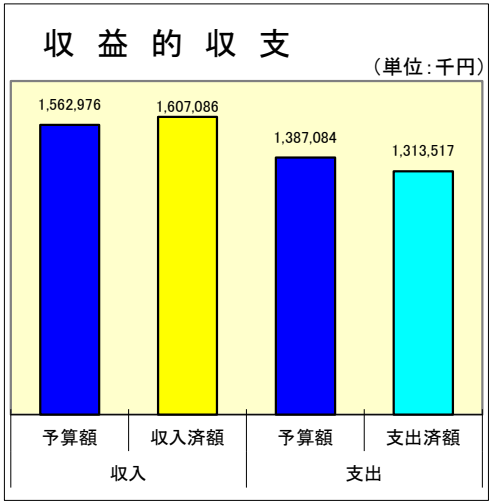
4．物　　品　465 台

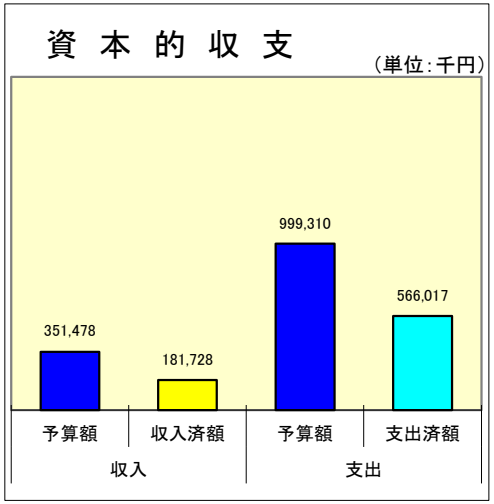
（内　訳）

分類01:卓子類	15 台	分　類　15:　寝　具　類	0 台
分類02:椅子類	3 台	分　類　16:　貸　与　類	0 台
分類03:棚類	21 台	分類17:車輌(貨物自動車)	82 台
分類04:箱(函)類	2 台	分類17:車輌(乗合自動車)	1 台
分類05:その他室内用品類	8 台	分類17:車輌(乗用自動車)	14 台
分類06:煖炉、火鉢類	0 台	分類17:車輌(特殊用途自動車)	61 台
分類07:計器類	8 台	分類17:車輌(大型特殊自動車)	0 台
分類08:製図、器具類	0 台	分　類　17:　車　輌(その他)	0 台
分類09:文具類	1 台	分　類　18:　厨房器具類	12 台
分類10:印章、版木類	1 台	分　類　19:　教育用品類	13 台
分類11:機械類	34 台	分　類　20:　図　書　類	0 台
分類12:器具類	33 台	分　類　21:　雑　器　具　類	2 台
分類13:農、工具類	2 台	分　類　22:　そ　の　他	148 台
分類14:医療器具類	4 台		

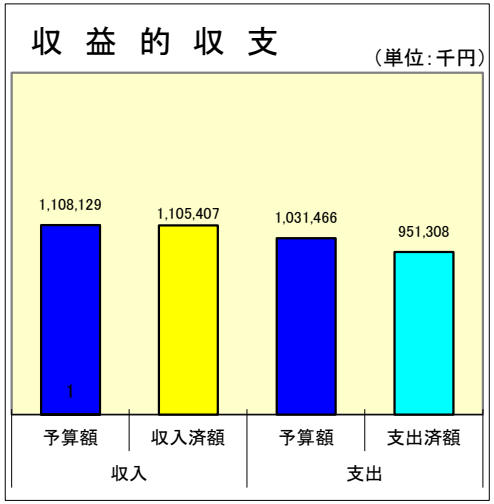
公営企業会計

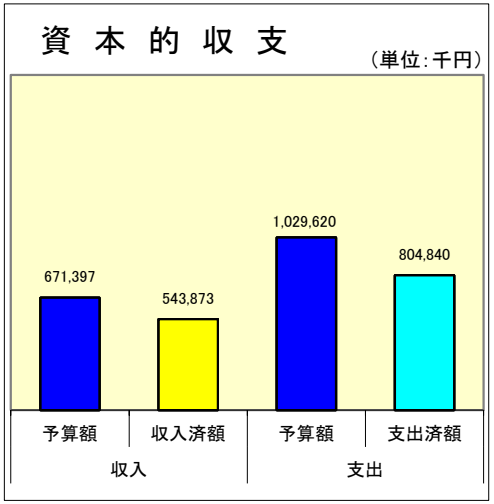
令和7年度水道事業会計決算状況





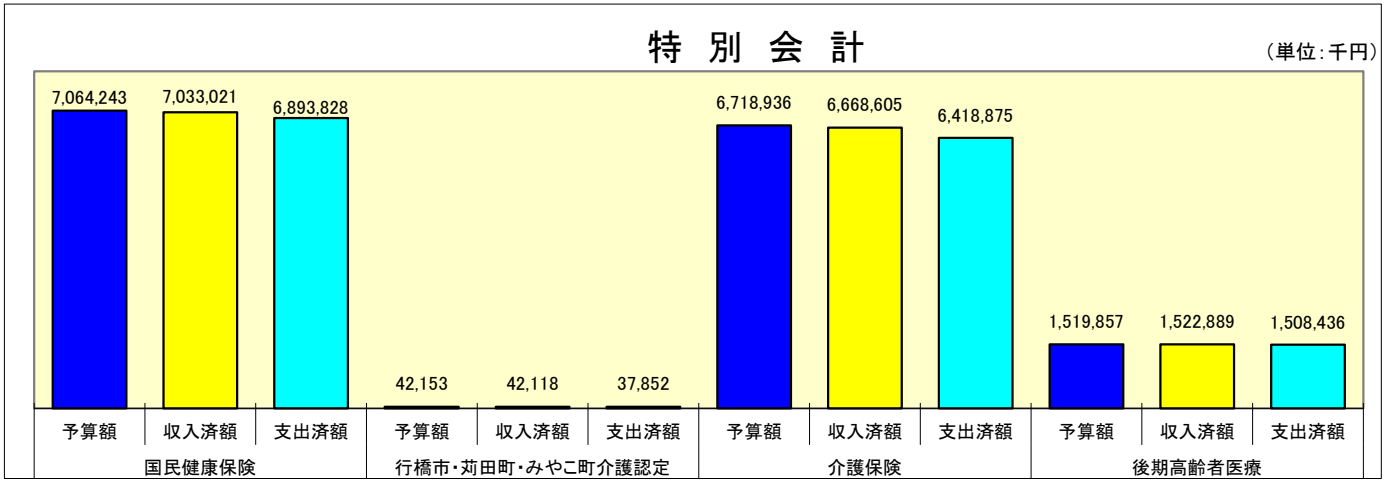
令和7年度下水道事業会計決算状況

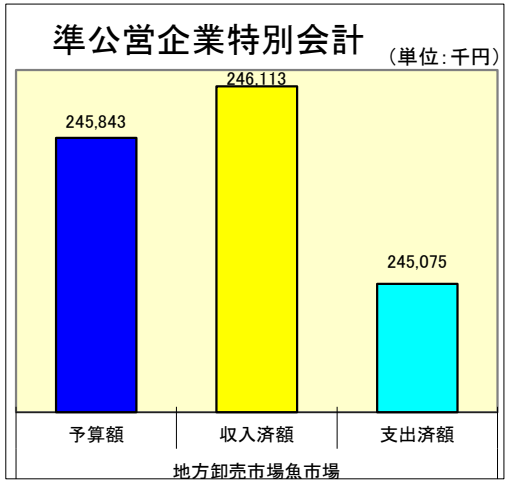




特別会計

令和7年度特別会計決算状況





令和７年度一般会計決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】地方消費税交付金（社会保障財源化分）　1,090,736 千円

【歳出】社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費　16,285,042 千円

（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
区分	名称		国県支出金	市債	その他	社会保障財源化分の地方消費税交付金	その他
社会福祉	障害福祉事業	2,640,515	1,857,721	0	37,587	134,580	610,627
	高齢者福祉事業	320,331	92,981	0	75,980	27,336	124,034
	児童福祉事業	7,069,185	5,053,107	0	320,723	306,171	1,389,184
	母子福祉事業	191,763	96,690	0	2,258	16,762	76,053
	生活保護扶助事業	2,537,517	2,045,599	0	2,891	88,315	400,712
	総合福祉事業	45,534	9,508	0	20,468	2,810	12,748
	小計	12,804,845	9,155,606	0	459,907	575,974	2,613,358
社会保険	介護保険事業	984,794	55,721	0	0	167,785	761,288
	国民健康保険事業	679,997	329,005	0	0	63,387	287,605
	後期高齢者医療	1,410,749	207,186	0	0	217,356	986,207
	小計	3,075,540	591,912	0	0	448,528	2,035,100
保健衛生	疾病予防対策事業	265,971	15,088	0	3,151	44,739	202,993
	医療提供体制確保事業	99,689	10,528	0	8,592	14,550	66,019
	健康増進対策事業	36,420	0	0	0	6,577	29,843
	医療費に係る助成	2,577	540	0	0	368	1,669
	小計	404,657	26,156	0	11,743	66,234	300,524
合計		16,285,042	9,773,674	0	471,650	1,090,736	4,948,982